

学力向上推進計画

I 目標

<沖縄県>

「社会に開かれた教育課程」の実現による、豊かな創造性を備えた持続可能な社会の創り手となる幼児児童生徒の育成

<島尻教育事務所>

自ら学ぶ意欲をもち、心豊かでたくましい幼児児童生徒の育成

<南城市>

知・徳・体の調和のとれた幼児・児童・生徒の育成

～「確かな学力」を持ち、主体的に他者と協働して夢や希望を持って生きる子～

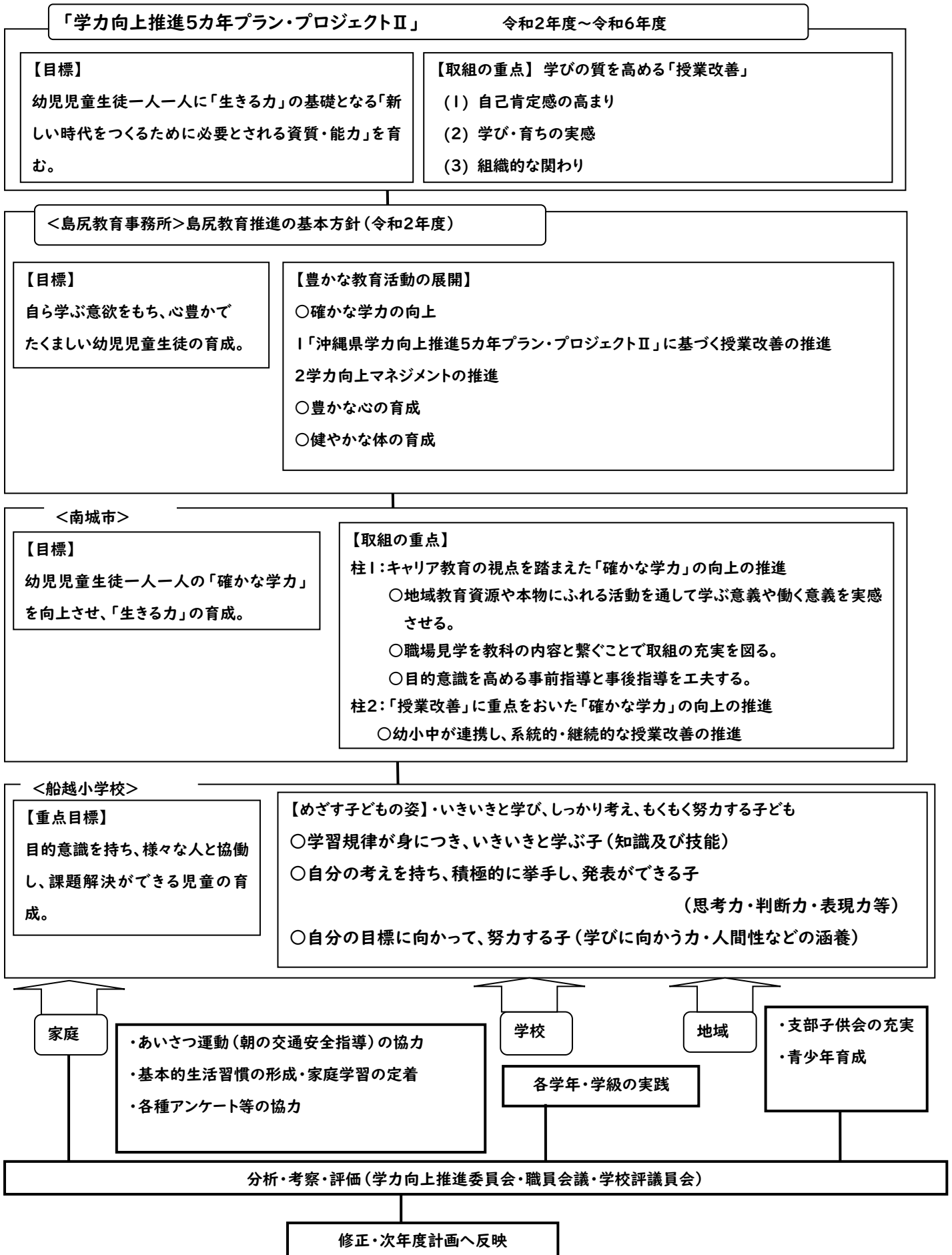
<船越小学校>

目的意識を持ち、様々な人と共働し、課題解決ができる児童の育成

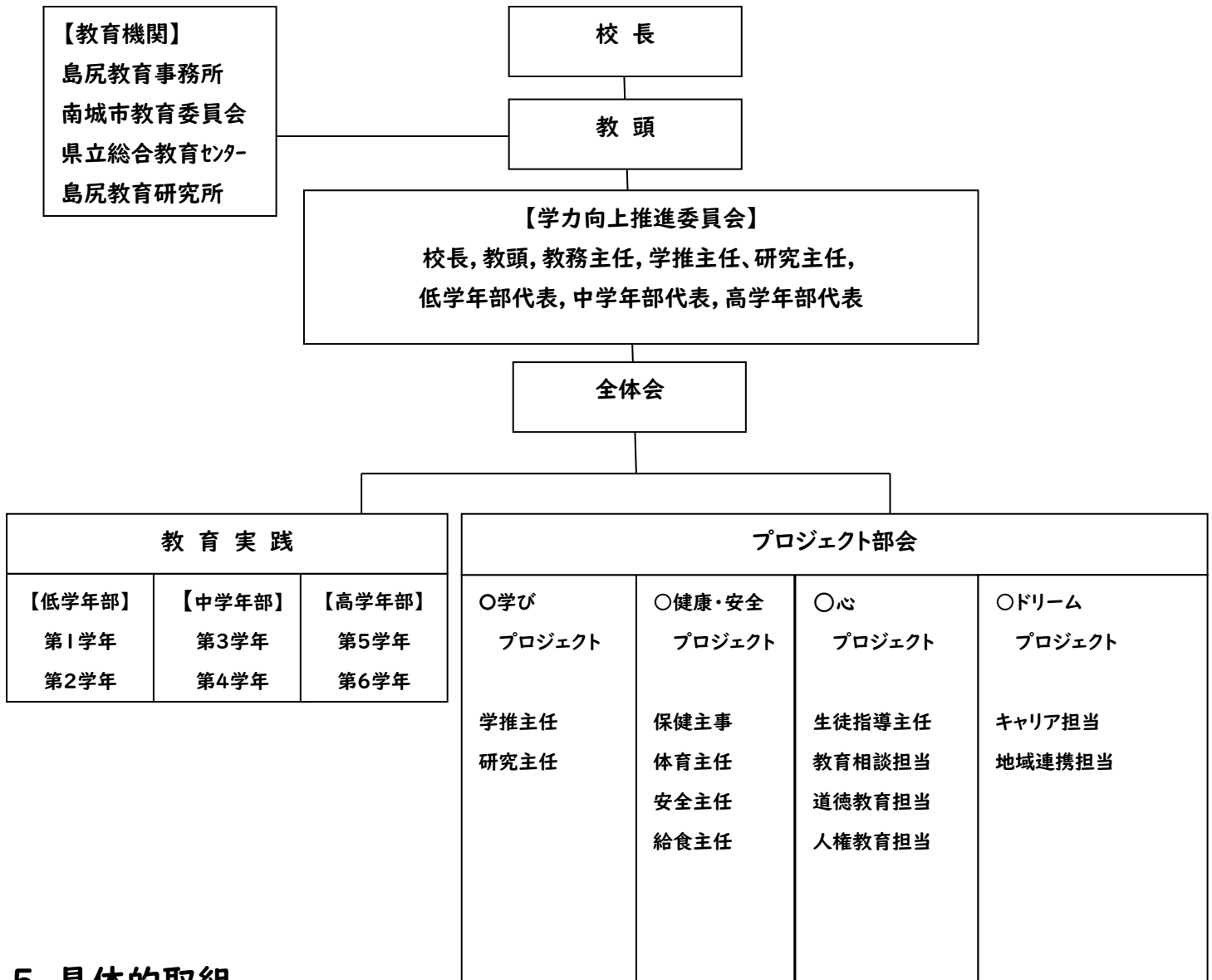
2 方針

- (1) 「沖縄県学力向上推進5カ年プラン・プロジェクトⅡ」、島尻教育推進の基本方針、南城市学力向上推進計画を踏まえて計画する。
- (2) 児童の実態を把握し課題解決に向け、具体的な計画を立て実践し評価を行うマネジメントサイクルの確立を図り推進する。
- (3) 基礎・基本の内容を定着させるための学習指導を工夫改善し、基礎学力の向上に努める。
- (4) 全国学力学習状況調査や県学力定着状況調査(学びのたしかめ)、県到達度調査で県平均以上を目指す。
- (5) 家庭、地域との連携を図りながら授業と連動した家庭学習の取り組みや基本的な生活習慣の確立を図る。

3 学力向上計画の全体構想図



4 推進体制



5 具体的取組

「学力向上推進プロジェクトⅡ～学びの質を高める授業改善・学校改善～」方策フレーム					
方策	【視点1】 自己肯定感の 高まり	【視点2】 学び・育ちの実感	【視点3】 組織的な関わり	【改善ツール等】	【評価方法】
方策1 日常化する 【質的授業改善】					
方策2 そろえる 【組織的共通実践】					
方策3 支える 【発達の支援】					

方策4 見通す 【学校組織マネジメント】					
方策5 つなぐ 【学校連携・地域連携】					
カリキュラム・マネジメント					

6 ふなっ子スタンダード 7 ふなっ子「5つのきく」 8 ふなっ子5ルール

ふなっ子スタンダード

あいさつ ①めをみて ②こえだし ③おじぎて

ふでばこ ①2Bのえんぴつ(5本) ②あかあおえんぴつ ③ものさし ④ネームペン ⑤けしごむ ⑥けいこうペン(1本)

つくえのなか 右・ほん・ノート じかんわりじゆん 左・のり・はさみ せりせいとん

つくえの上 本は左へ ノートは右へ ノートは左へ 本は右へ

ベルチャク チャイムのあいだにせきにつく

すわりかた せすじをのばし しせいよく

せきをたつ いすを入れる

へんじ 「はい」「いいえ」がいえる

ききじょうず あ あいてをみて い いっしょうけんめい う うなずきながら え えがおで お おわりまで

はなしじょうず か かおをみて き きこえるこえて く くちをおおきくあけて け けっしていそがず こ ことばづかいをていねいに

はっぴょう ①はなしかたのひょう ②「です」「ます」をつけて はっきりいう

ノートのつかいかた ①月日やページをかく ②ものさしをつかう ③カラーペンは2色まで

つくえの上 つぎのがくしゅうのじゆんびをしてからせきをはなれる

かていがくしゅう てびきをつかう

ふなっ子「5つのきく」

目 話す人の目を見て

耳 話す人に耳を傾け

体 話す人の方へ姿勢を整え

頭 話の内容を正確に聴き取り

心 話の内容を理解する

ふなっ子5ルール

- じょうずなあいさつができる
- 時間のけじめがつけられる
- はきものがそろえられる
- 時間いっぱいそうじができる
- ていねいなことばづかいができる(さんづけやふわふわことばなど)

5つできるようにがんばろう

9 開かれた学校づくり

- 学校公開と説明責任(成果等の公表)
- ・授業参観と学校行事への参加
- ・学校評議員会(年2回)
- ・教育委員会の学校訪問(年2回)
- ・学校だよりの発行
- ・ホームページの公開